

コンクリート診断士試験完全攻略問題集2024年版 訂正箇所

2024年6月20日

読者の皆様には大変ご迷惑をおかけいたしますが、下記のとおり修正してお読み下さいませよう、よろしくお願い申し上げます。

163 ページ 末尾から 3 行目

そのためこの設題では、1次不静定梁は左右対称であり、作用荷重も左右対称であることに気づけば、「 $IB=4qL$ より少しだけ大きくなること（連続化前より小さい $IB=5qL$ ）」が見いだせる。

以上より、適当なものは (4) である。